公共交通コミュニティバスの今後の方向は

大日　翼　議員

当市の高齢化率は26・7％。ますます進む中にあって、住民の足を守るコミュニティバスの重要性が増してきている。

現行のバス運行を見直し、新たな交通システムを導入すべき時期に来ていると考える。そこで伺う。

問　バス運行の今後は。

答　土木交通部長

利用者の増加と経費の削減では、需要に応じた運行形態や車両の小型化への見直しを検討しています。

問　20年度のバス運行の収支状況は。

答　経常収益75、199千円、経常費用342、658千円、収益割合は21・9％、欠損額は267、459千円です。

問　収支改善策は。

財源不足を補う策として、バスのボデー等に広告を入れては。

答　広告媒体として非常に身近で目に付きやすく、広告効果がダイレクトに伝わることから、有効な手段と考えられます。

市内を運行する循環バス

問　19年施行の「公共交通活性化・再生総合事業（新公共交通システム＝デマンドバス・タクシー）の導入を早急にすべき。

答　今後、経費面など収支状況を考慮して、検討してまいります。また、県等、関係機関と十分な協議を行い、慎重に進めてまいります。

その他の質問

◆当市の湖岸一帯の環境、景観保全は万全か

◆観光振興による経済波及効果について

高島市の財政運営の今後

澤本　長俊　議員

問　平成17年から4年間にわたり取組んできた事業仕分けを今年度は実施していないが、事業仕分けをどのように考えているのか。

事業仕分けの本来の目的は予算削減だけではなく、職員の凝り固まった視点、考え方ではなく、1円の重みを十分わかっている民間の方の視点、考え方で事業を検証することである。

事業値札制度（事業で利用者1人あたりにかかる金額を明らかにし、そのうち何％が利用者負担で、何％が一般納税者負担であるのか、さらには市民1人あたりではいくらの負担かを公表すること）を進めることは、無駄意識を高め、さらには自分たちでという協働の意識が高まると考えるがどうか。

答　企画部長

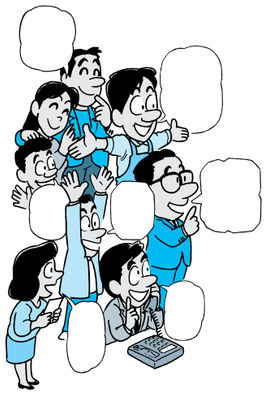
新たな評価制度を検討します

事業仕分けは、合併直後の厳しい財政状況を克服するため、膨張した予算に対する抜本的な見直しを図る手法として導入したものです。

しかし、反省点として、外部評価を優先するあまり、職員自らの徹底した内部評価を整えることなく進めてきたため、予算要求に至るまでの事業検証等多くの課題を抱えることとなりました。

現在部内にて、これまでの進め方の検証と事業仕分けを基本とした新たな評価制度を検討しているところです。

事業値札制度については、市民への情報開示の有効性等を検証したうえで、本市が独自で実施しています「市役所通信簿」等とも整合を図りながら、検討させていただきます。



その他の質問

◆高島病院新築工事の発注について

高島市経営改革プラン第Ⅱ期計画について

宮内　英明　議員

問　高島市アウトソーシング推進の基本的考え方について。

答　行財政改革推進室長

アウトソーシングの基本的視点

アウトソーシングの推進に関しては、市民サービスの向上・行政コストの縮減・市民活動、及び住民自治活動の推進・雇用の拡大、経済の活性化の4点を主眼に推進します。

問　市民協働交流センター事業と公民館事業について。

答　企画部次長

市民が主役の「まちづくり」を推進します

市民協働センターは、個々に活動する市民活動団体や自治会、まちづくり委員会が自由に交流し情報交換する場として、交流会や情報誌の発行等により、人と人を繋ぐ役割やチラシの印刷等、活動上の支援も行っています。

答　教育次長

公民館事業については、市民のニーズを的確に把握し活かすために、公募による館長を配置し、市全域を対象に54の講座や教室の開催などをしております。

問　自治会活動、小さな集落の支援について。

答　企画部次長

自治会活動については、一括補助金制度を検討しており、小さな集落の問題や、自ら主体的に活動できる支援体制を構築したいと考えています。

問　精神疾患をもつ職員の休養改善など、職員の健康管理に関する取組みについて。

答　総務部長

職員の健康管理に努めます

職員の精神疾患は、職場に専任の看護師を配置して気軽に心の病を相談できる体制を整えています。また必要により専門医の診察を受けさせ十分な自宅療養を指導しています。

その他の質問

◆県建設負担金廃止、事業費の減額等々、県市町協議会の内容について

【平成22年3月　定例会日程のお知らせ】

3月	1	月	【本会議】３月定例会開会	17	水	予算常任委員会
	2	火		18	木	予算常任委員会
	3	水	総務常任委員会	19	金	予算常任委員会
	4	木	議会運営委員会	20	土	
	5	金	文教福祉・産業建設常任委員会	21	日	
	6	土		22	月	
	7	日		23	火	
	8	月		24	水	予算常任委員会
	9	火	議会広報特別委員会	25	木	
	10	水		26	金	議会運営委員会
	11	木	【本会議】一般質問（会派代表）	27	土	
	12	金	【本会議】一般質問（個人）	28	日	
	13	土		29	月	【本会議】３月定例会最終日
	14	日		30	火	
	15	月	【本会議】一般質問（個人）	31	水	
	16	火				

〈上記日程は、変更になる場合があります〉